

# Indonesia Weekly

2020年11月2日



(対象期間：2020/10/26～2020/10/30)

## 【株式市場】ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2020年10月27日)



## 【株式市場】

28-30日までイスラム教の祝日と有給取得奨励日の3連休となり、株式市場は2日間のみ取引となりました。堅調なバーム油価格を背景に好調な決算を発表した農業株や不動産株などが上昇した一方で、政府が15-17%のたばこ税の引き上げを検討との新聞報道を受けてたばこ株などは下落しました。引き続き外国人投資家からの資金流出がみられましたが、株式市場は週間で上昇しました。

2020/10/23	2020/10/27	変化率
5,112.19	5,128.23	+0.31%

※28、29、30日は休場。

## 【債券市場】インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2020年10月27日)



## 【債券市場】

インドネシアの債券市場も26-27日の2日間の取引となりました。26日は翌日のイスラム国債の入札を控え様子見ムードが広がり10年国債利回りはやや上昇（価格は下落）しました。27日のイスラム国債の入札は10兆ルピアの発行予定に対し20.9兆ルピアの応札がありました。これを受けて利回りはやや低下しましたが、連休を前にして取引は低調となりました。債券利回りは週間で低下しました。

2020/10/23	2020/10/27	変化幅
6.609	6.605	-0.004

※28、29、30日は休場。

## 【為替市場】インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2020年10月30日)



## 【為替市場】

ルピアは対米ドル、対円とも下落しました。米大統領・議会選挙の見通しが不透明となる中、新興国通貨全般が弱含みとなりルピアも下落しました。欧州などでロックダウン（都市封鎖）の再導入が発表されたことも新興国通貨にとりマイナス要因となりました。3連休を前にして、ディーラーのポジション調整の動きが見られましたが、取引は低調となりました。

2020/10/23	2020/10/30	変化率
0.7131	0.7065	-0.93%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

### イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシユアランス社とは関係がありません。